

岡山県内の西日本豪雨の仮設住宅を巡る経過

2018年	7月	西日本豪雨発生、みなし仮設住宅の提供開始
	9月	建設型仮設住宅の提供開始
	11月	仮設住宅入居者(建設型含む)が9074人(3415世帯)でピークに
19年	12月	仮設住宅の入居期限(2年間)の1年延長を県が公表
20年	12月	仮設住宅の入居期限を再延長し、22年7月までとしたことを県が公表
21年	1月	豪雨から2年半。仮設住宅入居者はピーク時から8割以上減り1506人
	12月	仮設住宅入居期限の3回目の延長で、23年7月までとしたことを県が公表
22年	9月	建設型仮設の全世帯が退去
23年	7月まで	みなし仮設の全世帯が退去。全ての仮設住宅が解消へ